

人と社会を豊かにつくるための ことばの教育

留学生とコミュニケーションパートナーによる
地域活動の実践から考える
ことばの教育は、何のためにでしょうか。
教室の中で学習者がそのことばの使い手となること、
その支援をするということは、どういう意味をもつのでしょうか。

人は集まって助け合って暮らします。そこに場ができます。その場の中で、みんなで対話しながら、自分と自分をとりまく場をより豊かなものとしてつくっていくことが生きることだと思います。その豊かさをいつしょにつながりたい相手のことばを学ぶのだと思います。

だから、留学生がその社会で生きているメンバーの一人として、場を豊かにする活動に参加することが必要です。そのことばの学びにもつながりますし、留学生がそこで生きているメンバーハウスとして当事者性をもつて参加することが、市民性を育てることにもつながります。

このFDセミナーでは、そのような教育実践をすこどうなるか、大阪の専門学校の地域奉仕活動例と金沢大学の取り組みを紹介します。そして、どのようなみなさんの住んでいる場に置き換えて、どのようにみな実践が考えられるか、話し合う場をもちたいと思います。



講師 松田真希子先生
金沢大学

日時・場所

2018年1月6日(土) 14:00~16:00
琉球大学 国際教育センター 203教室

お問い合わせ : 琉球大学国際教育センター 名嶋義直 najimayあつとまーく lab.u-ryukyu.ac.jp

託児サービスあります!
琉球大学ジエンダー協働推進室後援